

## 著者紹介

①現職、②生年、③最終学歴  
④学位、⑤主要著作、⑥担当章

高橋 望 (たかはし のぞむ)

①関西大学商学部教授

②1956年生まれ

③一橋大学大学院商学研究科博士後期課程単位修得満期退学

④一橋大学博士(商学)

⑤『米国航空規制緩和をめぐる諸議論の展開』白桃書房(1999年度日本交通学会  
賞受賞)

『新版 国際交通論』世界思想社(共著)

『航空の経済学』ミネルヴァ書房(共編著)

ドガニス『新訂 国際航空輸送の経済学』成山堂(共訳)、ほか

⑥1～4章、5章§1・2、6章、7章§1・2、8・9章、10章§1、11章、  
12章§1・3、13章

横見 宗樹 (よこみ むねき)

①大阪商業大学総合経営学部公共経営学科准教授

②1973年生まれ

③関西大学大学院商学研究科商学専攻博士課程後期課程修了

④関西大学博士(商学)

⑤「民営化空港の技術的効率性の評価—英国 BAAplc を事例として」『運輸政策  
研究』Vol.6 No.3

「商店主の意識調査に基づく「改正まちづくり三法」の政策評価—能代市を事  
例とした定性分析」『交通学研究』/2006年研究年報

「日本の地方空港における効率的な所有・運営体系の日英比較に基づく実証的  
研究」『交通学研究』/2008年研究年報

「関西国際空港における LCC 誘致の展望と課題—諸外国の事例分析を通して」  
『運輸と経済』第70巻第10号、ほか

⑥5章§3、7章§3、10章§2・3、12章§2、14・15章